



CONGRATULATIONS

キラリ★よしのびと

スポーツ少年団の指導に尽力

山下年弘氏(御園)サッカー指導

山下年弘さんが令和3年度奈良県スポーツ少年団顕彰の「表彰指導者」に選ばれ、2月2日、吉野町教育委員会の教育長室で、表彰状の伝達式が行われました。

山下さんは、昭和59年中荘スポーツ少年団サッカー部の監督として少年団活動を開始。近隣少年団(サッカー部)と合併し、吉野FCの監督・チーム代表として37年にわたり、子どもたちの指導にあたり、吉野町の社会体育振興に努められました。現在は吉野FC代表として次世代の指導者育成にも尽力されています。



◀ 右から森本教育長、山下さん

表彰を受けて、山下さんは「子どもたちへのサッカー指導やスポーツ振興にやりがいを持って打ち込んできました。子どもたちにはサッカーを通して、自分を活かしチームに貢献することや団体生活を学んでほしい。」と語られました。森本教育長は「少子化の中で地道な活動によってチームを維持し、指導に当たられた努力に感謝します。」と長年、青少年育成へ貢献してきたことへの労いと感謝の言葉を伝えました。



PHOTOGRAPH EXHIBITION

若者の未来を明るく

芸大学生ら若者による展示

「-Koe-吉野の町と、ある若者たち展」吉高OB



◀ 映画を撮影した大阪芸大のメンバー。右から2番目が真鍋さん。

昭和初期に建築された、吉野貯木場入り口にある吉野木材協同組合連合会の旧事務所(上市)で、大阪芸術大学に通う真鍋瞬さんの写真展と吉野高校の生徒たちの木工作品の展示が1月28日に行われました。真鍋さんは吉野高校出身で高校の恩師にこの歴史ある建物で展示会をしたいと相談し、実現。昨夏に「新型コロナにより暗くなってしまった世界に笑顔を取り戻したい」という想いから学生仲間と取り組んだ短編映画の撮影の記録や吉野の冬の風景写真を展示しました。



▼吉野高校生徒による照明などの木工作品も展示されました。

▲展示された真鍋さんの写真作品





CONGRATULATIONS

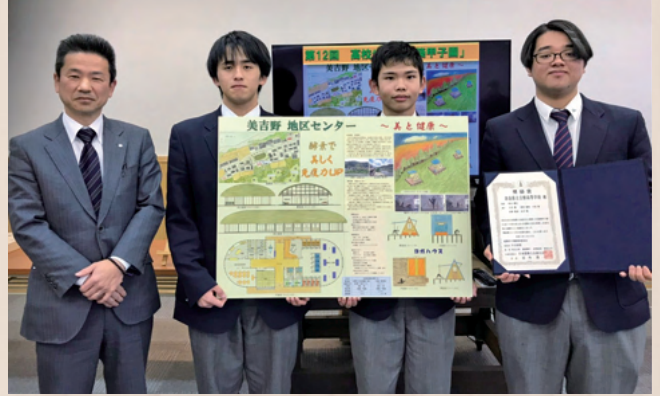
キラリ★よしのびと

建築甲子園奨励賞受賞

吉野高校建築工学科3年生

2月1日、吉野町中央公民館で、第12回「高校生の建築甲子園」の奨励賞に輝いた吉野高等学校建築工学科3年生による、課題研究の発表が行われ、中井町長、森本教育長らが出席しました。

全国の高校生が建築設計のアイデアを競う建築甲子園は、日本建築士会連合会と都道府県建築士会の主催。「地域のくらしーこれからの地区センターー」というテーマで募集されました。吉野高校の作品は六田幼稚園跡にヨガやエステ、発酵温浴を楽しむ中心施設を建築し、その南側、六田城跡地周辺に、自然と一体感のあるヨガハウスを展開



左から中井町長、発表者の岡村蓮弥さん、小坂翔さん、大谷翼さん

するものです。吉野の条件を生かした、若者のアイデアが光る作品の発表に、出席者は聞き入っていました。



WINTER EVENT

イベント・年中行事

節分行事・鬼フェスin吉野山

1月29日～2月6日 吉野山

今年も新型コロナの影響を受ける中、行われた「鬼フェスin吉野山」。2月5日に予定されていた「鬼バル&鬼の夜



店」や県内の社寺から鬼が集結する「鬼の夜会」が中止になりましたが、2月2日の夜に行われる「鬼歩き」に合



◀威王堂の境内に並べられた花燈火
子どもたちの描いた鬼がかわいい。

わせて「花燈火」が金峯山寺境内で行われました。これは吉野山観光協会の初めての企画で、町内のこども園・小学校に呼びかけ、約330点の作品が集まりました。例年に比べ、少し静かな節分前日に花燈火の灯火がゆらめきました。

また2月3日の金峯山寺節分会では、堂内の観覧者数を制限し、感染予防対策が実施される中、法要が執り行われました。昨年に引き続き、福豆まきは行われず、景品が当たるくじと福豆の入った袋が1000個用意され、訪れた参拝者に配られました。